

# 信愛館だより Vol.144 2024年1月号

みよ兄弟達が、ひとつになって共にすむことは、(詩編133の1)  
なんというしあわせ、なんという楽しさであろう

発行/ケアハウス信愛館  
近江八幡市北之庄町492-2  
TEL/0748-32-2220  
FAX/0748-33-7555  
http://www.shinaikan.com  
Mail/vories@za.ztv.ne.jp

## 「 笑 顔 」

社会福祉法人近江兄弟社地塩会  
理事長 亀山 謙四郎

明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

信愛館二十二年目の春です。旧年中も例年の如く様々な出来事がありました。

悲喜交々ですが、施設長を始め、職員の人達の努力と入居者の方々の助けと「心」を以った取り組みによって、ほぼ平穏な一年を終え、新たな良い年を迎えられたように思います。

私が就任させて頂いて一年も経たない頃、信愛館の最初の印象について、入居者の中から選ばれた十名ほどの方々の前で「館内の雰囲気は暗い」とお話をさせて頂いた時、入居者の中にも同調される方が居られた記憶があります。それから約四年が経ち、現在の信愛館は笑顔に溢れた、実に明るい館内環境が在ります。

入居者の方々への、細やかな心遣いと対応が施設長をはじめ、比較的経験の浅い職員の人達にも行き届いていることに安心と喜びを覚えます。

先日、部屋の整理をしていた時、信愛館の前理事長である岩原様より頂いた、十数年前の写真が入った、その年の始まりの頃のお便りが出てきました。

「笑門 来福」「笑顔 招幸」そしてお言葉が添えられていました。

{今年のキーワードは「笑」です。「笑」は「心と頭と体」を同時に活性化させ、老化防止に効果があるそうです。今年も頑張ってください!}と。

笑う門に福来たる、笑顔が幸せを招く。笑うことが老化防止のみならず、身体全体の健康に繋がると言われています。この年も入居者の皆さんが心から楽しめ、笑いの時を多く持てる良い環境作りが出来るよう努力をしてゆきたいと思ひます。大切なことのひとつは、お世話をする私達が、何方にも変わらず、お一人おひとりを思いやる心を持つことがあります。

「一視同仁」という言葉は、以前にもお伝えしました。「仁」は思いやりや慈しみの心を表します。誰彼の区別なく平等に遇することに努め、先ずは笑顔の見られる環境を私達で作ってゆくことに努めなくてはなりません。そしてもう一つ、入居者の方々おひとりお一人が周りの人達に謙虚に、間違っても悪意の無い、出来る得る限りの寛容さを以って接し、「心」を持ったお付き合いをして下さることを願っております。

それが、館内の更なる明るさ、住み良さに繋がることを信じております。この信愛館の中の兄弟姉妹全ての人達がこの一年も、その先も長く健康で元気な笑顔を見せて下さることを心より願ひ、祈念致したいと思ひます。

感謝



# キリスト教あいうえお (2巡目) — 「創世記」

近江金田教会牧師 横田明典

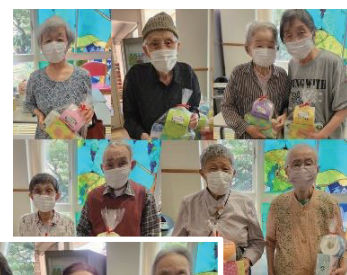
聖書は旧約聖書・新約聖書に分かれています。旧約聖書の最初にあるのが「創世記」です。創世記には天地創造の物語から、ノアの箱舟の物語、信仰の祖とされたアブラハム、イサク、ヤコブの物語まで、多種多様の物語が含まれています。特に神様とアブラハムとの約束—神様がアブラハムの子孫を繁栄させ、土地を与える、という約束—は、創世記に続く旧約聖書の根幹をなすものとなり、この約束が旧約聖書を読む人たちの希望となっていきます。

創世記に書かれている物語は、神話や伝説、言い伝えなどを用いて、旧約聖書を読む人たちに、「人間とは何か」、「信仰とは何か」ということを問いかけています。これらの物語を「史実」として読む人もいますが、私はそれよりも、その紡がれた物語を通して、聖書の時代から何千年経った私たちの時代にも通じる普遍的なメッセージがこの創世記には含まれていると思っています。

比較的読みやすい物語も多くありますので、お時間のある時にお読みいただくと興味深いと思います。

## ケアハウス信愛館の日常

### ◆敬老の日 (9月18日)



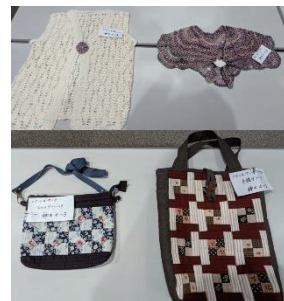
職員一同から  
心ばかりのプレゼント。  
皆様の笑顔が素敵です。



### ◆文化祭 (11月3日~16日)



今年も入居者の皆様  
の様々な作品、力作  
が並びました。



### ◆信愛館の紅葉



正面玄関より



2階南棟廊下より



3階西棟廊下より

信愛館の中からの紅葉は  
すばらしく。毎年、室内から  
も紅葉狩りが楽しめます。



### ◆蓬萊庭園見学ツアー 大池寺（12月1日・7日）◆



歴史あるお寺のお庭はとても立派。  
天気もよく、みんなと一緒に参加できて  
うれしいとの声をいただきました。



### ◆クリスマスのイベント◆

#### クリスマスかざりつけ



一品一品に皆様の想い  
がつまっています。飾り  
付けをしながら、思い出  
話に花が咲きます。



### ミニコンサート(12月12日)



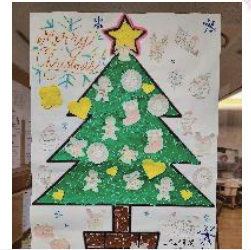
### クリスマス礼拝(12月15日)



今年は4年ぶりに様々な行事を開催することが出来ました。



### クリスマスキャロリング(12月22日)



素敵な寄せ書きもいただきました

こども園の子どもたちより  
心のこもった素敵な作品のプレゼント。  
入居者も職員もみんな笑顔に...。  
元気もあわせていただきました。  
ありがとうございます。



## 折々の行事食

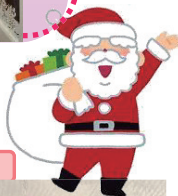
9月18日敬老の日



12月8日誕生日会



12月15日クリスマス祝会



### 編集後記



新春のお喜びを申し上げます。本年も皆様方にとって幸せな一年間になりますようにお祈り申し上げます。新型コロナウイルスの位置づけも変わり、信愛館内でコンサートや愛唱歌を歌う会など楽しい催しごとができるようになりました。引き続き、こまめな手洗い、食事をしっかり摂り、十分な睡眠を心掛けて健康で楽しく一年をすごしていただけたらと思います。本年もどうぞ宜しくお願い致します。(感謝)